

令和 4 年度 瑞穂区区政運営方針の取り組み結果

将来像Ⅰ みりょくと活力のあふれるまち

【方針1 瑞穂区ブランドを活かしたまちづくり】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和 5 年度)
瑞穂区が魅力的なまちだと思ふ人の割合	91.6% (令和元年度)	92.0% (令和 4 年度)	95%
週 1 日以上運動・スポーツ※をする人の割合	70.1% (令和元年度)	67.9% (令和 4 年度)	75%

※ 運動・スポーツ：ウォーキング(散歩、一駅歩きなど)や階段昇降等を含む

＜ 施策1 桜を活かしたまちづくりを進めます ＞

取組名	サクラのまち瑞穂づくり		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	桜をテーマにした取り組みを実施することにより、区民や区外の方へ瑞穂区の桜の魅力を感じていただくとともに、桜に対する誇りや愛着(シビックプライド)を高めます。			
取組概要	SNS などを活用してサクラの開花情報などを提供するとともに、「瑞穂のさくら写真展」による区の魅力の PR や、「さくらスイーツマップ」などによる瑞穂区ブランドの発信を行います。			
令和4年度 目標	桜を魅力・自慢と思う人の割合	実績値	目標値	
		72.0%	75%	
実施内容	【瑞穂のさくら写真展】 5月19日～22日に名古屋市博物館で開催しました。(139点受付、647人来場)また、6月にはメイカーズピアにて区外展示を行いました。 【さくらスイーツマップ】 桜を通じて区の魅力を発信するため、区内にあるスイーツを取り扱う店舗(掲載店舗数:15店)及び桜にちなんだスイーツを紹介する「瑞穂区さくらスイーツマップ」を区ウェブサイトに掲載しました。(マップは名古屋女子大学短期大学部の学生に作成いただきました。)			

取組名	山崎川のライトアップ		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)	地域力推進室	
目的	地域のみなさまがライトアップされた夜桜の風景を楽しみ、山崎川に愛着を持っていただけるようにします。また、瑞穂区の魅力である山崎川の桜を他の地域にも発信します。			
取組概要	桜の名所として全国的にも有名な「山崎川」の夜桜を楽しんでいただけるよう、見頃である3月下旬～4月上旬の夜間に、かなえ橋から鼎小橋までの区間(約120m)においてライトアップを行います。			
令和4年度 目標	ライトアップの実施	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	3月28日から、かなえ橋から鼎小橋の間約120mでライトアップを実施しました。			

取組名	いっしょに楽しもう！さくら🌸スポーツフェスタ		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		民生子ども課・福祉課
目的	第 20 回アジア競技大会に向け地域一体となって機運を盛り上げるとともに、区民自慢の桜や瑞穂公園を活かして誰もが気軽に楽しく参加することができるイベントを実施し、地域に対する誇りや愛着(シビックプライド)を高めます。			
取組概要	子どもから高齢者、障害のある方・ない方、国籍に関わらず誰もが参加することができるスポーツイベントを桜の開花時期に開催します。			
令和 4 年度 目標	参加者の満足度	実績値		目標値
		令和 3、4 年度：雨天により中止 令和 2 年度：82%		90%
実施内容	雨天により中止			

＜ 施策2 スポーツを活かしたまちづくりを進めます ＞

取組名	瑞穂区ジョギングパトロール		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	第 20 回アジア競技大会に向けた機運醸成を図るとともに、地域の安心・安全の向上とスポーツ推進をめざします。			
取組概要	日頃のジョギング、ウォーキングやペットの散歩などの機会にビブスや缶バッジを身に付けて地域のパトロールを行っていただく参加者を募集します。 また、PR 動画などにより、この事業の周知を図ります。			
令和 4 年度 目標	安心して暮らせる地域と思う人の割合 ジョギングパトロールの認知度	実績値	目標値	
		91.8%	90%	
		15.8%	19%	
実施内容	区民まつりなどにおいて参加者の募集を行うとともに、広報なごや 4 月号の区トップ面にて紹介・募集をしました。			

＜ 施策3 区の資源を活かしたまちづくりを進めます ＞

取組名	発見、瑞穂のものデカラ！		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	ものづくり産業の役割を伝えるとともに、未来を担う人材の育成につなげるため、区内企業と連携し、ものづくりを学び、視野を広げる機会を提供します。			
取組概要	区内にある企業の協力を得て、子どもたちが企業を訪問し、ものづくりを見て、知って、体験できるイベントを実施します。 また、年齢の異なる子どもたちとの交流の促進にもつなげます。			
令和4年度 目標	瑞穂区の魅力(ものづくり)を知ることができた人の割合	実績値	目標値	
		96.7%	90%	
実施内容	下記の日程で企業を訪問し、イベントを開催しました。 ①8月4日 訪問先:ブラザー工業株式会社(紙以外の物への印刷体験) ②8月17日 訪問先:日本ガイシ株式会社(セラミックス製品を製造する工場の見学) ③8月24日 訪問先:フジパングループ本社株式会社(パンの仕組みを学ぶ体験) (対象:①、③小学4年生～中学3年生まで。②小学5年生～中学3年生まで。 参加人数合計:30名)			

取組名	市立大学との連携による魅力発信事業		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	市立大学と連携したイベントの実施を通じて、地元へ高度な教育の場があることを身近に感じ、市内有数の文教区である瑞穂区への誇りや愛着(シビックプライド)を高めます。			
取組概要	市立大学と連携して、小中学生を対象に実験などの体験や施設見学ができる企画を実施します。			
令和4年度 目標	市立大学を身近に感じ、瑞穂区の魅力を知ることができた人の割合	実績値	目標値	
		81.3%	90%	
実施内容	8月23日に「なつやすみ薬学教室」を開催しました。 ルミノール反応液の作成や、指紋の検出を通して、実際の科学捜査について体験しました。(対象:小学4年生～中学3年生まで。参加人数合計:23名) また、8月29日に「知って楽しむ!夏のおもしろ科学実験教室!」を開催しました。 ドライアイスや液体窒素を使用した実験を実施しました。(対象:小学4年生～中学3年生まで。参加人数合計:25名)			

取組名	地域の魅力に親しむ事業		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	区民が自慢に思うものや地域の魅力を取り上げ、親しみ身近に感じることで、区民一人ひとりの地域に対する誇りや愛着(シビックプライド)を高めます。			
取組概要	瑞穂区出身で世界でも活動するダンサーを招き、ダンスに興味がある小中学生向けにダンスレッスンを実施してダンスに親しんでもらうとともに、プロのダンスの実演や国内外での豊富な経験を語ってもらうことで、その経験を還元します。 また、区内のトップスポーツチームと様々な事業で連携します。			
令和4年度 目標	イベント参加者の満足度	実績値	目標値	
		100%	100%	
実施内容	8月12日にパロマ瑞穂アリーナにて、瑞穂区出身で世界でも活動するダンサーによるダンスレッスンおよび夢の叶え方の講演を実施しました。 (対象:小学4年生～中学3年生まで。参加人数合計:20名)			

取組名	瑞穂区史跡散策路マップ等の改訂		区分	拡充
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	地域の歴史や瑞穂区の成り立ちを学びながら区内を散策することで、地域に対する誇りや愛着(シビックプライド)を高めます。			
取組概要	区内の神社仏閣や古墳などの史跡を紹介する「瑞穂区史跡散策路」と、主に明治以降の近代の歴史を紹介する「瑞穂区近代の歴史散歩」の二つのマップを改訂し、窓口にて配布及び区ウェブサイトに掲載します。			
令和4年度 目標	改訂印刷の実施	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	「瑞穂区史跡散策路」と「瑞穂区近代の歴史散歩」の二つのマップを改訂し、3月より窓口にて配布を開始し、区ウェブサイトにも掲載しました。			

取組名	名古屋市立大学・越原学園・瀬木学園との連携		区分	継続
担当課	企画経理室	関係部署(所)	総務課・地域力推進室・民生子ども課・福祉課・保健センター	
目的	大学等のそれぞれの特色を活かし、連携・協力して事業を推進することで、さらに住みよい、魅力ある瑞穂区をめざします。			

取組概要	連携協定を結んでいる区内の大学等の特色を活かし、まちづくりや子育て支援、福祉、健康等の様々な分野において連携して取り組みます。 ≪連携協力協定の締結状況≫ 平成 28 年 6 月 15 日 名古屋市立大学 平成 29 年 6 月 28 日 学校法人越原学園 平成 30 年 6 月 27 日 学校法人瀬木学園		
令和 4 年度 目標	連携事業の実施	実績値	目標値
		実施	実施
実施内容	連携協力協定を締結した大学等と協力し、まちづくりや子育て支援、健康増進などの分野で、それぞれの特色を活かした企画を実施しました。		

取組名	なごや学講座		区分	継続
担当課	生涯学習センター	関係部署(所)		
目的	歴史や文化、産業、自然などの様々な視点から、名古屋をより深く知り、市や区の魅力を再発見できるようにします。			
取組概要	市や区の魅力や特徴、地域の特色を活かしたまちづくりに関する〈なごや学〉の講座を開催します。			
令和４年度 目標	年１講座以上	実績値	目標値	
		２講座	実施	
実施内容	市や区の魅力について理解を深め、関心を高めるために、「瑞穂区、近代の歴史散歩～身近な『道』に魅力を感じて～」、「名古屋に現存する刀剣を探る」講座を開催しました。			

将来像Ⅱ ずっと笑顔が生まれるまち

地域での多世代間及び多様な主体間の交流により、ふれあいの輪を広げ、親睦を深めることで、地域が活性化し、いざという時に地域で協力し、お互い助け合うことができます。

【方針2 地域でのふれあいや交流を深めるまちづくり】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和 5 年度)
町内会・自治会の加入率	79.8% (平成 30 年度推計加入率)	77.6% (令和 4 年度推計加入率)	82%
地域活動※に参加している区民の割合	36.1% (令和元年度)	28.6% (令和 4 年度)	40%

※ 地域活動：町内会・自治会、学区連絡協議会、女性会、子ども会、老人クラブ、PTAなどが行っている活動や見守り活動、福祉活動、清掃活動などの地域におけるボランティア活動

＜ 施策4 地域コミュニティの活性化につとめます ＞

取組名	町内会・自治会活動への加入促進の支援		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	地域における人々のつながりの確保をします。			
取組概要	区役所に町内会・自治会加入ポストを設置、リーフレットなどによる広報、地域活動の課題等について話し合うコミュニティ交流会等を実施します。			
令和４年度 目標	町内会・自治会加入率	実績値	目標値	
		77.6% (令和４年度推計加入率)	82%	
実施内容	広報なごやでの広報や転入者向けにチラシを配布するとともに、区役所１階情報コーナーに町内会・自治会に取り次ぐための加入ポストを設置しました。また、スマートフォン等により手軽に申請ができるよう、電子申請システムでの町内会・自治会への取り次ぎも実施しました。			

取組名	みずほ生涯学習センターまつり		区分	継続
担当課	生涯学習センター	関係部署(所)		
目的	生涯学習センターを利用して学習活動を展開している自主学習グループの成果発表と交流の場を設け、区民同士の交流やふれあいを進めます。			
取組概要	自主学習グループの学習成果の発表や、地域住民のみなさまの交流の場として「みずほ生涯学習センターまつり」を開催します。また、幅広い年齢層の方に来場してもらえよう、企画内容を充実させ、広報活動を行います。			
令和４年度 目標	みずほ生涯学習センターまつりの開催	実績値	目標値	
		縮小開催	実施	
実施内容	新型コロナウイルス感染症の影響により開催規模を縮小し、主に体育室にてセンターで活動されている自主学習グループによる活動発表や作品展示などを行いました。			

取組名	福祉ボランティア活動の推進		区分	継続
担当課	社会福祉協議会	関係部署(所)		
目的	ボランティア活動をしたい区民とボランティアを必要とする区民を結びつけるとともに、様々なボランティアについての相談に応じ、ボランティア活動の推進を図ります。			
取組概要	区社会福祉協議会ボランティアセンターでは、ボランティア活動の普及・啓発に取り組み、またボランティアのコーディネートを行います。 特に、小、中、高校生の若い世代がボランティアに参加し、いろいろな人との出会いから「ともに生きる」ことを考える機会とする各種講座やイベントを行います。			

令和4年度 目標	個人ボランティア登録者数	実績値	目標値
		40人	60人
実施内容	ボランティア活動に関する相談やコーディネートを行ったほか、小・中学生のためのボランティア体験講座、手話入門講座、ボランティアフォローアップ講座、企画・手づくりボランティアの養成、運営を行い、ボランティア活動を推進しました。		

取組名	ヤングサポーターみずほの活動の支援		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	保健センター・環境事業所・土木事務所・消防署・上下水道局瑞穂営業所・交通局野並営業所・交通局桜通線運転区	
目的	区内 7 校の高校生が、交通安全・生活安全市民運動や青少年の健全育成運動などの地域活動に参加することにより、地域コミュニティを活性化します。			
取組概要	区内 7 校の高校生に「まちづくりシミュレーションゲーム」などで行政のまちづくり事業や地域の課題を考えてもらうことにより、地域活動に関心を持ってもらい、実際に地域住民の方と一緒に交通安全・生活安全市民運動や青少年の健全育成運動などの地域活動に参加します。			
令和 4 年度 目標	地域活動(キャンペーン)への 参加回数	実績値	目標値	
		1 回	年 4 回	
実施内容	地域活動への参加として、11月20日にパロマ瑞穂レクリエーション広場で開催された、瑞穂区民まつりの会場運営業務に参加しました。 1 月 12 日には、名古屋市立大学のご協力のもと、SDGsを通して地域社会、まちづくり、将来の名古屋市について考えるきっかけとしてもらうため、「名古屋観光まちづくりワークショップ」を実施しました。			

取組名	外国人区民とのコミュニティ形成支援		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	日本人区民と外国人区民とのコミュニティの形成にあたって、日本と外国の生活習慣、社会制度等の違いを理解し、双方の不安や困りごとなどの把握をするための交流の機会づくりをします。			
取組概要	日本と外国の生活習慣や社会制度等の違いについてなどをテーマとした交流会を実施します。			
令和4年度 目標	交流会の実施	実績値	目標値	
		1回開催(講演会)	1回開催	
実施内容	1月30日に瑞穂区役所5階会議室及びオンライン配信(YouTube)にて「外国人区民とのコミュニティ形成支援事業」と題し、外国人学校の学生・教員によるパネルディスカッションを開催しました。(会場参加者:6名、オンライン視聴者(ライブ):約60名、アーカイブ配信再生回数:約217回)			

＜ 施策5 協働や交流を通じたふれあいのあるまちづくりを進めます ＞

取組名	瑞穂区民まつり 2022		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	区内各公所等	
目的	区民のふれあいや交流、コミュニティの醸成を図るとともに、地域への愛着を高め、心の豊かさやぬくもりが感じられる活力のあるまちをめざして実施します。			
取組概要	区民のふれあい、交流の場として区民まつりをパロマ瑞穂レクリエーション広場で開催します。			
令和4年度 目標	参加者の満足度	実績値	目標値	
		97.4%	100%	
実施内容	11月20日にパロマ瑞穂レクリエーション広場にて「瑞穂区民まつり 2022」を開催しました。関係団体によるステージプログラムやブース出展・模擬店などを行い、約18,000の方が来場されました。			

取組名	自主学習グループへの支援		区分	継続
担当課	生涯学習センター	関係部署(所)		
目的	区の生涯学習の拠点として、生涯学習の振興を図るとともに、市民の交流と地域活動の発展を図ります。			
取組概要	生涯学習センターで活動する自主学習グループがいそいそと活動できるよう、メンバーの募集や育成、活動の成果を発揮する機会の設定などの活動支援を行います。また、自主学習グループの活動成果を主催事業や自主学習グループ開設講座において活用します。			
令和4年度 目標	年10講座・教室	実績値	目標値	
		9講座・事業	実施	
実施内容	生涯学習センターの講座や事業の講師として、日頃の活動や学習の成果を発表・還元する機会を提供しました。			

取組名	音楽による地域のにぎわいづくり事業		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	地域の身近なところを会場としたコンサートを開催し、地域住民・学校・企業などの交流の機会とにぎわいを創出します。			
取組概要	学校や企業等と連携を図り、気軽に親しめるコンサートを開催します。			
令和４年度 目標	コンサートの開催	実績値	目標値	
		１回	１回	
実施内容	９月８日に名古屋市博物館にてマリンバとヴィブラフォンで奏でる名曲コンサートを開催しました。(参加者:73名)			

取組名	なごや学マイスター講座		区分	継続
担当課	生涯学習センター	関係部署(所)		
目的	学習の成果を地域に還元する「マイスター」として活動する人材を育成します。			
取組概要	生涯学習センターを中心に活動している「さくらスイーツマイスター」「みずほ史跡マイスター」「レトロな瑞穂マイスター」「さくらマイスター」と協働して、市や区の魅力を発信する人材を育成するための講座を開催します。			
令和4年度 目標	年1講座以上	実績値	目標値	
		1講座	実施	
実施内容	「みずほ史跡マイスター」の養成講座として、「瑞穂区の史跡、大発見～みずほ史跡ウォーカーになりませんか～」を開催しました。			

将来像Ⅲ ほのぼのと安心して安全に暮らせるまち

自助、共助、公助の理念のもと、自分で自分や家族を守り、また住民や事業者が助け合って地域を守るとともに、行政が連携することにより、災害に強いまちになります。

また、犯罪や交通事故、火災がなく、住民にも来訪者にとっても安心して安全なまちになるとともに、区民や事業者、行政等が協働しごみを削減するなどにより、環境への負荷が最小限に抑えられ、かつ犬や猫とも共生できる快適なまちになります。

【方針3 災害に強いまちづくり】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和5年度)
災害に強いまちづくりができていると思う区民の割合	55.9% (令和元年度)	59.8% (令和4年度)	60%
地区防災カルテを活用した防災活動に取り組んでいる学区の割合	9.1% (令和元年度)	100% (令和4年度)	100%

< 施策6 自助(家庭)、共助(地域)、公助の力を高めた災害に強いまちづくりを進めます >

取組名	ぼうさいカフェ		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)		
目的	気軽に楽しみながら防災について学べる場を提供することで、家庭における自助力や地域での防災力の強化につなげます。			
取組概要	子どもとその保護者を対象に、気軽に楽しみながら防災について学ぶことができるよう、防災に関するわかりやすい講演や体験型ワークショップを内容とした「ぼうさいカフェ」を実施します。			

令和4年度 目標	参加者の満足度	実績値	目標値
		97.2%	100%
実施内容	3月4日に、ガラス飛散防止フィルムの貼り方や新聞紙スリッパの作り方、簡易パック式トイレの使い方、パッキングの体験等を内容とした「ぼうさいカフェ」を実施しました。 (参加者 50 名)		

取組名	各家庭の防災力向上に向けた取り組み		区分	継続
担当課	消防署	関係部署(所)	区役所	
目的	巨大地震に備え、各家庭の自助力をより高め、防災力の向上を支援します。			
取組概要	対象学区内の各家庭を消防職員等が戸別訪問し、家具転倒防止等の防災対策について実施状況を確認するとともに、防災対策意識を高めるため防災用品を無料配布します。			
令和4年度 目標	3学区選定し実施予定	実績値	目標値	
		中根・井戸田・瑞穂 学区実施	3学区実施	
実施内容	中根・瑞穂・井戸田学区(13,610世帯)を対象に、戸別訪問を実施しました。			

取組名	防災に係る自助力、共助力の促進		区分	継続
担当課	消防署	関係部署(所)		
目的	巨大地震に備え、各家庭における防災意識の向上及び地域の実情に応じた実効性のある自主防災組織の育成を図ります。			
取組概要	地域行事等の際に、「家庭の防災力チェック票」を活用し、各家庭における防災力の現状をお知らせします。また、自主防災組織に対し「防災診断書」を活用し、防災活動上の課題等をフィードバックします。			
令和4年度 目標	①「家庭の防災力チェック票」を用いた普及啓発の回数 ②「防災診断書」を用いて自主防災訓練の提案及び支援した自主防災組織の数	実績値	目標値	
		①184回 ②50 自主防災組織	①75回 ②50 自主防災組織	
実施内容	「家庭の防災力チェック表」を活用し、各家庭における防災啓発を推進するとともに、「防災診断書」を活用し、自主防災会毎に地域の実情に即した自主防災訓練を提案しました。			

取組名	指定避難所運営リーダーの養成		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)		
目的	平常時の指定避難所運営訓練の企画実施及び発災時の円滑な避難所運営を担う指定避難所運営リーダーを養成します。			
取組概要	発災時に地域のみなさまで円滑に指定避難所を運営していただけるよう、指定避難所開設・運営訓練や、指定避難所における新型コロナウイルス感染症対策等を内容とした指定避難所運営リーダー研修を実施します。			
令和4年度 目標	受講者の指定避難所運営に対する理解が高まった方の割合	実績値	目標値	
		100%	100%	
実施内容	全2回の研修の中で、ガラス飛散防止フィルムの貼り方やパッキングの体験、東日本大震災の被災地派遣職員による講演、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた指定避難所開設・運営訓練等を実施しました。(参加者24名)			

取組名	指定緊急避難場所及び指定避難所の開設状況の発信		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)		
目的	災害時に、指定緊急避難場所及び指定避難所の開設状況を住民がリアルタイムに把握できるようにします。			
取組概要	災害時に、どこ指定緊急避難場所及び指定避難所が開設されているかわかるようにツイッターで開設状況を発信し、開設されていない避難施設に避難する場合は、区役所に連絡をするように合わせて発信します。			
令和４年度 目標	指定緊急避難場所及び指定避難所の開設状況の発信率	実績値	目標値	
		指定緊急避難場所及び指定避難所の開設なし	100%	
実施内容	令和４年度は、指定緊急避難場所及び指定避難所を開設することがなかったため、ツイッターで開設状況を発信する機会がありませんでした。 なお、「瑞穂区災害応急対策図上訓練」において、ツイッターで災害対策本部瑞穂区本部の設置状況等を情報発信する訓練を行いました。			

取組名	地区防災カルテを活用した防災活動の推進		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)	消防署	
目的	地区防災カルテを活用した話し合いを行い、必要な防災活動への取り組みを進め、地域防災力の向上を図ります。			
取組概要	地形や災害リスクなどの地域特性や、地域における防災活動状況などを整理した「地区防災カルテ」を活用した話し合いを学区で行い、必要な防災活動（地域避難行動計画、指定避難所開設・運営訓練、自主防災訓練、助け合いの仕組みづくり等）に取り組みます。			

令和4年度 目標	地区防災カルテを活用した防災活動に 取り組んでいる学区数	実績値	目標値
		11 学区(累計)	11 学区(累計)
実施内容	令和4年度から地区防災カルテを活用した防災活動の取り組みを開始した学区については、避難行動マップの作成・更新、学区内の災害リスクの説明等を実施しました。		

取組名	災害応急対策図上訓練の実施		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)	各公所(署)	
目的	名古屋市災害対策本部瑞穂区本部及び各区隊並びに瑞穂警察署の連携を強化し、災害対応力の向上を図ります。			
取組概要	名古屋市災害対策本部瑞穂区本部及び各区隊(消防隊、土木隊、環境隊、水道隊)並びに瑞穂警察署が同じ想定のもとで災害応急対策図上訓練を実施します。			
令和4年度 目標	訓練の結果、区本部にかかる抽出された課題を改善する事項数	実績値	目標値	
		3 事項	1 事項以上	
実施内容	災害時の各公所(署)の連携及び災害対応力の向上のため、各公所(署)が参加し、南海トラフ巨大地震の発生を想定した「瑞穂区災害応急対策図上訓練」を実施しました。			

取組名	防災をテーマとした講座		区分	継続
担当課	生涯学習センター	関係部署(所)		
目的	防災に関して個人や家庭、地域において必要なことを考えていただく機会を提供することで、防災に対する区民の意識の向上を図ります。			
取組概要	自然災害について知り、防災・減災のために地域や家庭でできる備えについて学ぶ講座を開催します。また、災害ボランティア等と連携し、区内の防災に関する情報を広く伝えます。			
令和4年度 目標	年1講座以上	実績値	目標値	
		1講座	実施	
実施内容	「災害からの復旧・復興を知ることで一歩先の防災を」講座を開催しました。			

＜ 施策7 大規模地震に備え、河川堤防の補強を進めます ＞

取組名	山崎川堤防の耐震化		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	南海トラフ地震に備え、山崎川の堤防の補強を進めます。			
取組概要	山崎川の堤防は、南海トラフを震源とした地震により生じる液状化により沈下し、津波による浸水被害が発生することが想定されており、液状化が発生した場合においても堤防の高さを確保するなど津波に対して粘り強い構造とするために、耐震補強工事を進めます。			
令和４年度 目標	山崎川堤防の耐震化	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	土市町において山崎川堤防の耐震補強工事を実施しました。			

【方針4 安心して安全に暮らせるまちづくり】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和5年度)
安心して暮らせると思う人の割合	85.9% (令和元年度)	91.8% (令和4年度)	90%
年間交通事故死者数	0人 (令和元年)	2人 (令和4年)	0人
犯罪率※	16区中3番目に少ない (令和元年:5.18件)	16区中1番少ない (令和4年:4.06件)	16区中1番 少ない

※ 犯罪率：人口1,000人あたりの刑法犯認知件数

＜ 施策8 犯罪や交通事故のない、安心・安全な地域づくりにつとめます ＞

取組名	交通安全・生活安全の推進		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	警察署	
目的	区民一人ひとりの交通安全意識や防犯意識を高め、交通事故や犯罪のない安心・安全な地域づくりにつとめます。			
取組概要	保育所・幼稚園、小学校等での交通安全教室の開催やふれあい給食の場などでの高齢者を対象とした交通安全啓発等を行います。また、警察署と連携を図りながら犯罪の発生状況を地域に周知するとともに、特殊詐欺被害防止など犯罪情勢に応じた効果的なパトロールや啓発活動を行います。			
令和4年度 目標	①交通安全啓発活動実施回数 ②青色回転灯パトロール実施回数	実績値	目標値	
		① 94 回 ② 59 回	①70 回以上 ②50 回以上	

実施内容	交通事故死ゼロの日街頭広報、春・夏・秋・年末の各交通安全市民運動、5月、11月の自転車安全利用促進強調月間の期間中に啓発活動を行いました。 区役所1階待合で特殊詐欺防止のDVDを流したり、啓発用椅子カバーを瑞穂警察署と協力して作成し、設置したりして、啓発を行いました。
------	---

< 施策9 安心して安全に利用できる道路や公園等を提供します >

取組名	交通安全対策の推進(交通安全施設の設置)		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	交通事故を無くすため、対策の必要がある箇所において、道路の交通安全施設を整備し、適正に維持管理します。			
取組概要	道路の状況やこれまでの事故の形態に応じて、防護柵の設置や路面標示、街路灯の設置、道路のカラー化、歩道の拡幅などの交通安全施設の設置・維持管理を実施します。			
令和4年度 目標	区画線、道路照明などの更新、設置	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	道路照明 20 基(令和4年度) ※令和2年からの累計は 92 基(R2:35 基、R3:37 基、R4:20 基) 防護柵 197m(令和4年度) ※令和2年からの累計は 732m(R2:535m、R4:197m)			

取組名	河川の清掃活動		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	山崎川の清掃や河川に関する情報の収集と提供を行うなど、地域貢献の活動を行っていただくことで、細やかな河川の維持管理を実施し、安心・安全で快適なまちづくりを実現します。			
取組概要	名古屋市と一般社団法人名古屋建設業協会とは、道路、河川及び公園に関する清掃並びに情報提供に関する協定を平成 23 年 12 月に締結しています。 瑞穂区では毎年、会員約 140 名の方が参加して、可和名橋からかなえ橋までの山崎川と周辺道路での清掃活動などを行っていただいております。			
令和 4 年度 目標	清掃ボランティア活動の実施	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	一般社団法人名古屋建設業協会の協力を得て、石川大橋から新瑞橋の間の河川敷と散策路等で清掃活動を実施しました。			

取組名	公園愛護会・街路樹愛護会・川を美しくする会の支援		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	地域のみなさんとの協働により、安心・安全で清潔な公園・街路樹・河川を維持します。また、活動を通じて地域のみなさんが交流し、楽しみながら社会貢献できるように支援します。			
取組概要	公園愛護会・街路樹愛護会・川を美しくする会のみなさまには、清掃や除草活動、異常発見時の通報などにご協力をいただいております、地域のみなさんで結成されたこれらの会の活動を支援します。			
令和4年度 目標	公園愛護会の設立数	実績値	目標値	
		25 団体	25 団体	
実施内容	公園愛護会からの要望により、花苗等の提供を行うとともに、「花壇づくり講習会」を開催し、公園の緑化・美化活動や花壇づくりの支援を行いました。また、広報なごや区版等の媒体を用い、新規愛護会募集のPRを行いました。			

取組名	歩道のバリアフリー化の推進		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	障害者や高齢者の方が安心して安全にまちに出られるように、歩道のバリアフリー対策を進めます。			
取組概要	公共交通の乗り換え経路や、利用者の多い官公庁等を結ぶ経路においては、視覚障害者誘導用ブロックを順次設置しており、更に充実させるとともに、適正に維持管理します。また、歩道で勾配がきつく、高齢者や障害のある方の通行に支障がある場所においては勾配改善を実施します。			
令和4年度 目標	歩道のバリアフリー化の推進	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	下山町で歩道の勾配改善工事を実施しました(延長 281m)。			

取組名	街路灯パートナー・まごころ遊具等の普及		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	市民・企業・行政の連携により、道路施設の持続的な維持管理や公園の魅力アップをめざします。			
取組概要	【街路灯パートナー】 企業のみなさまなどから定額のご寄附をいただき、街路灯のパートナーとなって電球の球切れがないかなど見守っていただきます。 【まごころ遊具・なごやかベンチ】 市民や企業のみなさまからのあたたかいメッセージの付いた遊具・ベンチをご寄附いただき、公園に設置します。			

令和 4 年度 目標	広報なごやでの募集の広報	実績値	目標値
		実施	実施
実施内容	広報なごや区版等の媒体を用い募集の PR を行いました。		

＜ 施策10 家庭と地域における防火対策を進めます ＞

取組名	住宅用火災警報器の設置並びに 定期的な点検及び取替の推進		区分	継続
担当課	消防署	関係部署(所)		
目的	火災を早く発見し、未然に防ぐだけでなく、火災による死者や負傷者を減少させます。			
取組概要	各事業所や共同住宅への立入検査及び高齢者への防火指導時に、住宅用火災警報器の効果を説示するとともに、住宅用火災警報器未設置のご家庭には設置を促し、設置済みのご家庭には点検の依頼を行い、設置から 10 年以上経過したご家庭には取替交換を勧めます。			
令和 4 年度 目標	①高齢者防火指導実施件数 ②防火査察実施件数	実績値	目標値	
		①139 件 ②981 件	①360 件 ②700 件	
実施内容	高齢者への防火指導や事業所への防火査察を行い、住宅用火災警報器の設置及び維持管理の啓発を行いました。			

【方針5 きれいで快適なまちづくり】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和 5 年度)
ごみのポイ捨てが少ないと思う人の割合	78.5% (令和元年度)	80.1% (令和 4 年度)	83%
以前に比べ犬のフンを放置する人を見かけなくなった人の割合	64.3% (令和元年度)	71.0% (令和 4 年度)	75%

＜ 施策11 きれいで住みよいまちづくりを進めます ＞

取組名	クリーンキャンペーンの実施		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	環境事業所	
目的	快適な環境づくりを推進します。			
取組概要	「環境デーなごや 2022」の一環として、区内全域で一斉清掃活動に取り組みます。			

令和4年度 目標	クリーンキャンペーンの実施	実績値	目標値
		実施	実施
実施内容	6月4日に区内11学区で各学区連絡協議会による清掃活動を実施しました。清掃活動には、区役所・保健センター職員も参加し、環境事業所がごみの収集を行いました。 (参加人数約2,100人)		

取組名	新瑞橋クリーン作戦の推進			区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	保健センター・環境事業所・土木事務所・消防署・上下水道局瑞穂営業所・交通局野並営業所・交通局桜通線運転区		
目的	快適な環境づくりを推進します。				
取組概要	美化推進重点区域である新瑞橋バスターミナル周辺の清掃活動を地域団体や関係する公所との連携を図りながら実施します。				
令和４年度 目標	新瑞橋クリーン作戦の推進	実績値		目標値	
		実施		実施	
実施内容	５月から毎月１回新瑞橋バスターミナル周辺の清掃活動を実施しました。 ※雨天により中止の月あり。				

＜ 施策12 持続可能な循環型都市をめざします ＞

取組名	ごみの分別推進		区分	継続
担当課	環境事業所	関係部署(所)		
目的	可燃ごみに混入されてしまう資源について、分別を推進することでごみの減量と資源分別率の向上の両立を図ります。			
取組概要	【①家庭系ごみの分別推進】 ・分別が不十分な集合住宅を選定し、立ち番による分別指導や各戸へのポスティングによる啓発を行います。 ・分別区分の変更等についてわかりやすい周知を行うことで、資源化啓発を行います。 【②事業系ごみの分別推進】 ・大規模オフィスビルへの立入指導を行い、古紙を中心とした資源化啓発を行います。			
令和４年度 目標	①家庭系ごみの分別推進 ②事業系ごみの分別推進	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	・分別の不十分な集合住宅に対し、分別指導やポスティングによる啓発を実施しました。 ・集団資源回収を行う団体を通じ、古紙等の資源化啓発を行いました。 ・大規模オフィスビルへの立入指導を行い、古紙の資源化を中心に啓発を行いました。			

取組名	3R行動の促進		区分	継続
担当課	環境事業所	関係部署(所)		
目的	長年の活動により市民に浸透している3R(Reduce, Reuse, Recycle)について、プラスチック・紙製容器包装の資源分別率が低下しつつある現状の改善を図ります。			
取組概要	①出前講座等を実施することにより、ごみ・資源の処理量や処理コスト、分別した資源のゆくえ等をわかりやすく伝えます。 ②処理施設の見学会を開催し、実際のごみ・資源の処理現場を体験していただくことで、3R への取り組みへの意義を伝えます。			
令和4年度 目標	広報活動の推進及び見学会 の開催	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	・年度初め及び年度末の引っ越しの時期に、区役所にゴミ案内所を設置したほか、小学校での出前講座などの広報活動を行いました。 ・処理施設の見学会を開催し、ごみ・資源の処理現場を通じ、3R 行動の啓発を行いました。			

取組名	なごやか収集の実施		区分	継続
担当課	環境事業所	関係部署(所)		
目的	ごみ出し等の困難な方々の快適な暮らしをサポートします。			
取組概要	高齢者や障害者の世帯において、ごみ・資源を所定の排出場所まで出すことが困難な場合に、一定の条件を満たせば、各戸の玄関先にて収集を行います。 また、対象条件の緩和を図るとともに、新聞、雑誌などの古紙類の収集を新たに実施します。			
令和4年度 目標	なごやか収集の実施	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	要望のあった方に対して、相談受付や自宅での面談を行い、対象となる方について「なごやか収集」を実施しました。			

取組名	山崎川の水辺の生き物観察教室などの 環境学習の機会づくり		区分	継続
担当課	南区公害対策室	関係部署(所)		
目的	持続可能な社会の実現に向けて、区民一人ひとりが環境問題を自らの課題としてとらえ、主体的に行動できるようにします。			
取組概要	山崎川親水広場における水辺の生き物観察教室をはじめ、身近な自然の魅力に触れたり、環境にやさしい暮らしについて知っていただく機会づくりを行います。			
令和4年度 目標	環境学習への参加者数	実績値	目標値	
		163 人	のべ 70 人以上 (区民まつり除く)	

実施内容	下記のとおり、環境イベントを4回開催しました。 ・緑のカーテン栽培講座(5月、瑞穂区役所、参加者20人) ・野菜の種から考えるSDGs(5月、瑞穂区役所、参加者93人) ・山崎川の水辺の生き物観察教室(7月、山崎川瑞穂橋付近親水広場、参加者20人) ・夏休みエコクイズに挑戦しよう！(8月、ウェブにて実施、参加者30人)
------	--

＜ 施策13 人と犬猫が共生できるまちづくりを進めます ＞

取組名	愛犬クイズラリー山崎川		区分	継続
担当課	健康安全課	関係部署(所)		
目的	犬の適正な飼い方について、犬を飼っていない人も含めた地域の方のマナーアップを図ります。			
取組概要	犬の散歩が多い山崎川沿道で、区保健環境委員と協働で愛犬クイズラリーを開催することにより、イベントを楽しみながら飼い方のマナーアップを呼び掛けます。ゴール地点では、犬に関するブースを設置します。			
令和４年度 目標	以前に比べ犬のフンを放置する人を見かけなくなった人の割合	実績値	目標値	
		71.0%	70%	
実施内容	10月23日に山崎川沿道で愛犬クイズラリーを実施しました。ゴール地点では、ペットの防災対策に関する展示ブースを設けました。また、当日参加できなかった方にもクイズラリーに参加できるようにクイズの掲示を10月28日まで実施しました。(参加者合計118名)			

取組名	犬や猫の適正な飼い方の啓発推進		区分	継続
担当課	健康安全課	関係部署(所)		
目的	イベント等を通じて犬猫の適正飼養を啓発することにより、飼主のマナーアップを図ります。また、災害時のペットの安全対策について、地域全体への周知を図ります。			
取組概要	犬や猫による迷惑防止活動の一環として、立て看板や啓発ラミネートポスターの配布、忌避方法の紹介や超音波忌避装置の貸出等を行います。また、キャンペーン形式での犬の飼主への啓発活動を行います。さらに災害時のペット対策のため、ペット同行避難訓練や災害講習を実施します。			
令和4年度 目標	イベントや講習等における啓発活動の実施回数	実績値	目標値	
		5回	年3回以上	
実施内容	狂犬病集合注射開催時にペットの災害対策について、啓発を実施しました。また、犬や猫の飼い方啓発キャンペーンを定期的に行い、リーフレットも配布しました。			

将来像Ⅳ のびのびとすこやかに育つまち

子どもが健やかに育つことができ、誰もが安心して子どもを生み育てられます。

【方針6 子育てを楽しむことができるまちづくり】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和5年度)
子育てしやすいまちだと思ふ人の割合	68.2% (令和元年度)	69.6% (令和4年度)	75%
児童虐待防止のシンボル「オレンジリボン」の認知度	21.4% (令和元年度)	20.0% (令和4年度)	50%

＜ 施策14 安心して子育てができるよう支援します ＞

取組名	安心して子育てができる環境の整備		区分	継続
担当課	保健予防課	関係部署(所)		
目的	妊娠期からの切れ目のない支援をするために、子育て総合相談窓口(子育て世代包括支援センター)を身近な相談の場として、安心して子育てができる環境を整えます。			
取組概要	生後 6 か月頃の乳児を対象とした「ハーフバースデー記念撮影スポット」を市民に広く周知するとともに、身体計測や相談等ができる身近な支援の場である子育て総合相談窓口を PR します。			
令和 4 年度 目標	子育てしやすいまちだと思ふ人の割合	実績値	目標値	
		69.6%	75%	
実施内容	ハーフバースデー記念撮影スポットは、3 か月健診や新生児訪問などで広く周知し、令和 4 年度は 87 組の利用がありました。また子育てサロン「さくらひろば」での PR も行ったことで、子育て総合相談窓口では 3,645 件の相談を受け付けました。			

＜ 施策15 子育てしやすいまちづくりを進めます ＞

取組名	子育てしやすいまちづくりの推進		区分	継続
担当課	民生子ども課	関係部署(所)	保健予防課	
目的	子育て世代の孤立の防止と子育てに関する不安解消等につとめます。			
取組概要	・子育て支援者と協力し、未就園児とその保護者同士の交流の場である子育てサロン「さくらひろば」及び地域の飲食店で実施する出張子育てサロン「おやかカフェ」を開催します。 ・瑞穂区子育てネットワーク「さくらっこ♪」と連携し、子育てに関する各種イベント情報等の充実を図ります。 ・民生委員・児童委員による赤ちゃん訪問事業を実施します。			

令和4年度 目標	さくらひろば参加者の満足度	実績値	目標値
		97.0%	90%以上
実施内容	・「さくらひろば」を9回、地域の飲食店で子育て中の親子がおしゃべりできる「おやこカフェ」を5回開催しました。 ・瑞穂区子育て支援ネットワーク「さくらっこ♪」と連携し、未就園児とその保護者同士が楽しく遊べる「さくらひろば&さくらっこ♪交流会」を開催しました。 ・「子育て支援情報がいど」を制作して子育て家庭に配付しました。		

＜ 施策16 児童虐待のないまちづくりをめざします ＞

取組名	児童虐待のないまちづくりの推進		区分	継続
担当課	民生子ども課	関係部署(所)		
目的	児童虐待の防止に向けて、地域の方へ主体的に関わってもらえるよう意識づけます。			
取組概要	児童虐待防止推進月間にイベント実施などの啓発活動を行います。また、親支援プログラム講座を実施することで、区民の方に児童虐待の防止に係る理解をより深めていただける取り組みを推進します。			
令和4年度 目標	児童虐待防止のシンボル「オレンジリボン」 の認知度	実績値	目標値	
		20.0%	45%	
実施内容	・命の大切さや人の思いやりを感じる内容の「親子演劇会」を開催して、児童虐待防止の啓発活動を実施しました。 ・子育てに悩む保護者を応援するための親支援プログラム講座を実施しました。 講座「たたかない どならない 子育て」全6回コース 講座「完ぺきな親なんていない ノーバディーズパーフェクト」全7回コース ・大学生に向けた児童虐待に関する講義や区役所のロビーで大学生と児童虐待防止の啓発活動を実施しました。			

＜ 施策17 働きながら子育てできるまちづくりを進めます ＞

取組名	多様な保育ニーズに応じた情報等提供事業の推進		区分	継続
担当課	民生子ども課	関係部署(所)		
目的	保育所等の利用を希望する保護者等に対して、多様な保育サービスの内容等の情報を幅広く提供し、個々のニーズに即したきめ細やかな対応を行うことで、待機児童数ゼロを維持するとともに、利用保留児童数の削減につとめます。			
取組概要	・各保育所(35か所)情報などを記した保育案内冊子(電子版)を発行します。 ・職員等が保育所や児童館等に出向く等をして、保育施設の利用申込説明会及び相談会を実施します。 ・名古屋女子大学と連携し、育児休業中の世帯に対して育児や保育所等に関する情報提供事業を行います。			

令和4年度 目標	保育施設の利用申込説明会及び相談会の実施	実績値	目標値
		18回	20回
実施内容	・保育案内冊子「さくさく」(電子版)の更新をするとともに、保育園見学チェックポイントと区ウェブサイト「4月の保育入所に向けて保活(ほかつ)を始めよう!」を公開したため、その案内を追加しました。 ・名古屋女子大学との連携事業として、100周年を迎えたフジパングループ本社株式会社の協賛を得て「子どもと朝ごはん瑞穂区ナンバー1決定戦!」を開催しました。		

＜ 施策18 子どもたちが活発に交流できるまちづくりを進めます ＞

取組名	児童館事業の実施		区分	継続
担当課	社会福祉協議会	関係部署(所)		
目的	遊びを通じた体験や様々な交流を通して、子どもの主体性・自主性・社会性を育むとともに、利用者や地域のニーズに寄り添った児童館の役割の充実を図ります。			
取組概要	子どもたちが自主性や社会性を身につける交流事業を行います。また、親子のきずなを深めるクラブ事業を行います。さらに、世代間交流や地域住民との交流を通して、子どもたちの健全育成を図ります。			
令和4年度 目標	利用者満足度	実績値	目標値	
		97%	97%以上	
実施内容	ウィズコロナの状況において、感染防止対策を講じながら、自由利用、クラブ、イベント行事を実施し、地域子育て支援拠点としての児童館の役割を果たしました。			

将来像Ⅴ きもちに寄り添いやさしいまち

生涯を通じて、誰もが健康でいきいきと暮らすことができ、可能な限り住み慣れた地域で自分らしく生活を営むことができます。

【方針7 健康でいきいきと共に支え合うまちづくり】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和5年度)
地域包括ケアシステム※の認知度	21.2% (令和元年度)	20.6% (令和4年度)	50%
週1日以上運動・スポーツ※をする人の割合	70.1% (令和元年度)	67.9% (令和4年度)	75%

※ 地域包括ケアシステム：高齢者ができる限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療・介護・福祉が連携して必要とされるサービスを一体となって切れ目なく提供していく仕組み

※ 運動・スポーツ：ウォーキング(散歩、一駅歩きなど)や階段昇降等を含む

＜ 施策19 「地域包括ケアシステム」の普及・啓発を進めます ＞

取組名	地域包括ケアの推進		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)	保健センター・区社会福祉協議会	
目的	地域包括ケアシステムが一人でも多くの区民に理解され、支援を必要とする方を支える担い手になっていただきます。介護サービス等を利用することにより、本人や家族の生活の質を高めていただきます。			
取組概要	出前講座や講演会、若年層に向けた認知症サポーター養成講座等を開催するとともに、各学区の会議等に参加し、地域の声を地域診断の取り組みに反映させます。また、各種広報媒体を活用した広報を実施します。			
令和4年度 目標	地域包括ケアシステムの認知度	実績値	目標値	
		20.6%	50%	
実施内容	・広報なごや区版に、地域包括ケアに関する記事を2回掲載しました。 ・区役所1階市民課及び保険年金課の待合で情報発信(4月～3月)を行いました。 ・地域の集まりやサロン等に出向いて行う「出前講座」を3回実施しました。			

取組名	みずほフェスタ'22～つながる医療・介護・福祉の輪～		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)	保健センター・社会福祉協議会	
目的	地域包括ケアシステムが一人でも多くの区民に理解され、支援を必要とする方を支える担い手になっていただきます。介護サービス等を利用することにより、本人や家族の生活の質を高めていただきます。			
取組概要	区役所をはじめ医療・福祉関係者が協働して企画・運営し、講演会やシンポジウム、各種講座を実施するイベントを開催します。また、関係動画を制作・配信し、来場できない方にも自宅や自宅近くの施設からフェスタを楽しんでいただき、より多くの方に参加していただけるイベントとなるようにします。			
令和4年度 目標	参加者の満足度 (大変良かった・良かった)	実績値	目標値	
		98.9%	95%以上	
実施内容	・みずほフェスタ実行委員会を7回実施し、関係機関と協力して取り組みました。 ・11月7日～11日に介護事業所利用者による作品展を、11月11日に市民講演会を開催し、後日、その様子を動画配信しました。			

取組名	みずほっぺあんしん情報ツールの作製配付		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)		
目的	緊急時の高齢者への対応(医療を中心に)を支援し、高齢者にも日頃から万が一のときの備えを意識してもらいます。			

取組概要	緊急時に利用できる、医療情報等を記載したシート、ケース及び利用案内を作製し、民生委員を通じ、65 歳以上のひとり暮らし高齢者及び 75 歳以上の高齢者のみ世帯に配付します。また、今まで配付した世帯に対して情報の更新についての案内をします。		
令和 4 年度 目標	高齢者実態把握調査対象者などに配付	実績値	目標値
		1,233 枚	対象者全員への配付実施
実施内容	・高齢者実態把握調査の際に民生委員を通じて対象者に配付しました。 ・6 月号の広報なごや区版に情報の更新についての案内を掲載しました。		

＜ 施策20 障害を理解し、お互いに助け合う地域づくりをめざします ＞

取組名	障害を理解し、お互いに助け合う地域づくりの推進		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)		
目的	障害のある人もない人もお互いに人格と個性を尊重し合いながら共に助け合っている地域づくりを促進します。			
取組概要	障害及び障害者に関する正しい理解を深められるよう、広報媒体の活用や、講演会、地域に出向いての公開講座などを開催するほか、小・中学生に向けた福祉教育を行います。			
令和 4 年度 目標	障害への理解に関する普及・啓発事業の開催	実績値	目標値	
		4 回	年 2 回以上	
実施内容	・広報なごや区版に障害福祉に関する記事を掲載しました。 ・福祉教育は小学校 5 校、中学校 1 校で行い、出前講座は 1 回開催しました。 ・11 月 29 から 12 月 20 日まで、区役所 1 階エレベーターホール前にて小中学校特別支援教育児童生徒作品展を開催しました。			

＜ 施策21 ちょっとした困りごと支援を拡充します ＞

取組名	ご近所での見守り・支えあい活動の推進		区分	継続
担当課	社会福祉協議会	関係部署(所)		
目的	高齢者等の孤立を防止し、可能な限り自立した日常生活を営むことができる地域をめざします。			
取組概要	町内ごとに助け合いの関係性を可視化する「地域支えあいマップ」を作成、更新し、共助のネットワークを構築します。また、「地域支えあい事業」を実施する学区を増やし、生活支援活動の充実を図ります。			
令和４年度 目標	地域支えあいマップ作成 町内会・自治会数	実績値	目標値	
		245 町内会・自治会	249 町内会・自治会	

実施内容	町内ごとに地域支えあいマップづくりの更新を行い、見守り対象者の把握と見守り支援の関係図を地図上に記しました。また、地域支えあい事業を6学区で実施し、住民同士で困りごとを解決する生活支援活動を行いました。
------	---

＜ 施策22 孤立させないつながりづくりを進めます ＞

取組名	老人クラブへの支援		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)		
目的	高齢化が進む中、地域の中でいきいきと活躍する高齢者を増やしていきます。			
取組概要	・老人クラブの会員増をめざして、広報なごやへの記事掲載(老人クラブの活動のPR等)をはじめ、行事を実施する際に PR チラシの配布や加入相談を行うなどの支援を行います。 ・瑞穂区老人クラブ連合会の愛称である「なごやかクラブ瑞穂」の普及を図ります。			
令和 4 年度 目標	新規加入者数	実績値	目標値	
		47 クラブ 計 174 名	1 クラブ 1 名以上 (71 名以上)	
実施内容	・7 月号の広報なごや区版の特集面に「なごやかクラブ瑞穂」の活動を掲載するとともに、1 月号には会員の募集案内を掲載しました。			

取組名	おでかけ応援ボランティア活動の実施		区分	継続
担当課	社会福祉協議会	関係部署(所)		
目的	障害や病気の有無にかかわらず本人の希望する生活ができるよう、安心して外出できる地域づくりをめざします。			
取組概要	喫茶店やお墓参り、美術館やショッピングモールなど行政サービスでは対応できない外出をボランティアが支援できるよう調整します。また、一人では外出できない方が給食会やサロンに参加できるよう運転ボランティアを養成します。			
令和４年度 目標	活動件数	実績値	目標値	
		12 件	30 件	
実施内容	外出に不安がある方に対し付添いや同行を行い、喫茶店やサロンなど公的サービスでは対応できない外出支援を行いました。また、ボランティア同士の情報共有や課題検討のための定例会を開催しました。			

取組名	福社会館事業の実施		区分	継続
担当課	社会福祉協議会	関係部署(所)		
目的	地域で生活する高齢者の居場所・たまり場として仲間づくりや健康でいきいきとした生活の支援を行います。また、地域福祉に貢献できる拠点の強化を図ります。			
取組概要	地域で暮らす高齢者の生きがいがづくり、健康づくり、仲間づくり、認知症予防、世代間交流等を目的とした各種事業(回想法、ボッチャ大会等)を行います。特にコロナ禍におけるフレイル(心身機能の低下)予防に取り組みます。			
令和4年度 目標	利用者満足度	実績値	目標値	
		95.5%	97%以上	
実施内容	新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮したうえで、実施可能な趣味講座や健康づくりの講座を開催しました。また、仲間づくり・憩いの場として各種サロンを開催したほか、認知症予防事業や「懐かし映画会」・「レコードを聴く会」等回想法を活用した事業を開催しました。なお、児童館との世代間交流事業として8月に「こども陶芸教室」、3月に「ボッチャ交流大会」を開催しました。 コロナ禍における高齢者のフレイル予防事業として、脳活サロン、折り紙サロン、リフレッシュ・ヨガ講座などを毎月開催しました。			

＜ 施策23 健康づくり活動を支援します ＞

取組名	みずほ体操の普及と健康ささえ隊の活動支援		区分	継続
担当課	保健予防課	関係部署(所)		
目的	区民が主体的に健康づくりに取り組めるよう支援します。			
取組概要	みずほ体操を周知するとともに、健康ささえ隊が地域に浸透し、発展するよう区民まつりなどの区内の健康づくり会場での活動を支援します。			
令和４年度 目標	みずほ体操を知っている人の割合	実績値	目標値	
		15.1%	20%	
実施内容	・保健センター事業や区民まつり、みずほフェスタで、みずほ体操を紹介・PRしました。 ・保健センターで健康ささえ隊の定例会や報告会を行い、活動を支援しました。			

取組名	健康づくり事業・介護予防事業の実施		区分	継続
担当課	保健予防課	関係部署(所)		
目的	区民が主体的に健康づくりに取り組めるよう支援します。			

取組概要	区民が継続して健康づくりや介護予防に取り組むことができるよう、保健センター職員が区民のつどいの場等へ出向き、健康講話や健康相談を行います。		
令和４年度 目標	週１日以上運動・スポーツをする人の割合	実績値	目標値
		67.9%	73%
実施内容	保健センター職員が区民まつりや健康づくり会場、地域サロンなどに出向き、健康教育や相談事業を行ないました。		

取組名	医療情報カードの配付		区分	継続
担当課	保険年金課	関係部署(所)		
目的	休日・夜間の急病時にあわてず対応いただけるよう、受診可能な医療機関の情報を提供します。			
取組概要	休日・夜間に受診可能な医療機関の情報が掲載された、瑞穂区マスコットキャラクター「みずほっぺ」イラスト入りのカードを医療証とともに配付します。			
令和４年度 目標	医療証の新規取得者に配付	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	医療証の新規対象者に、休日・夜間に受診可能な医療機関の情報が掲載されたカードを配付しました。			

区政運営の取り組み

利用者がより便利で快適な窓口サービスを受けられる区役所をめざします。

また、区民の視点からまちづくりをすすめるために、区民が区政に参画し、協働しやすい環境づくりをすすめるとともに、複雑かつ多様化する地域課題を解決するため、区役所の企画調整機能を高め、区における総合行政を推進します。

時代に即した様々な広報媒体を活用し、わかりやすい広報を行います。

【方針8 区民サービスの向上】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和５年度)
窓口サービスに対する総合満足度	96.5% (令和元年度)	95.3% (令和４年度)	100%
区政に関して知りたい情報が十分に得られていると思う区民の割合	32.2% (令和元年度)	44.1% (令和４年度)	40%

＜ 施策24 みなさまに満足いただける区役所づくりを進めます ＞

取組名	フロアサービスの実施		区分	継続
担当課	総務課・市民課・福祉課・保険年金課	関係部署(所)		
目的	来庁者が快適に手続きができるよう窓口サービスの向上を図ります。			
取組概要	・区役所1階に庁内案内や届書記載補助などを行うフロアサービス員を配置します。 ・福祉課には福祉制度の案内を行う福祉コンシェルジュを配置します。			
令和4年度 目標	フロアサービス員、福祉コンシェルジュの 配置	実績値	目標値	
		実施	実施	
実施内容	・区役所1階に庁舎案内や届書記載補助などを行うフロアサービス員を配置し、来庁されたお客様が、快適に手続きができるよう窓口サービスの向上を図りました。 ・福祉課に年間を通じて福祉コンシェルジュを配置しました。			

取組名	ICT 等を活用した対応・便利な窓口サービスの案内		区分	拡充
担当課	市民課・福祉課・保険年金課	関係部署(所)		
目的	お客様が区役所をより便利で快適に利用できるよう窓口サービスの向上を図ります。			
取組概要	・外国人や障害のある方等への対応に当たり、必要に応じて、訳文やコミュニケーションのための機器等を活用します。 ・番号発券機等を設置し、快適な窓口環境を整備します。 ・3密回避や待ち時間短縮のため、混雑情報や各種証明書取得等のための便利なサービス(日曜窓口、マイナンバーカードの交付予約、住民票の写し等の交付手数料のキャッシュレス決済など)を周知します。			
令和4年度 目標	窓口サービスに対する総合満足度	実績値	目標値	
		95.3%	100%	
実施内容	・外国人への対応に当たり、必要に応じて、訳文やコミュニケーションのためのタブレットを活用しました。 ・広報なごやには混雑予想カレンダーを、区ウェブサイトにはリアルタイムで市民課窓口の混雑状況を掲載して、窓口混雑状況を積極的に発信し、来庁者の分散化を通じて、待ち時間の短縮を図りました。 ・日曜窓口、マイナンバーカードの交付予約、住民票の写し等証明書の交付手数料の支払いのキャッシュレス化について、ウェブサイトや広報なごやで広報しました。			

取組名	窓口サービスの充実・接遇の向上・人材の育成		区分	継続
担当課	総務課はじめ各課	関係部署(所)		
目的	来庁されるお客様の満足度の向上を図るとともに、職員の人材育成に取り組みます。			
取組概要	区役所職員の接遇対応に重点を置いた研修などを実施して、窓口サービスの充実・接遇の向上及び人材育成に取り組みます。			

令和4年度 目標	窓口サービスに対する総合満足度	実績値	目標値
		95.3%	100%
実施内容	窓口における接客対応や説明力向上を目的とした研修を実施し、窓口サービスの充実・接客向上に取り組みました。		

＜ 施策25 区における総合行政を推進します ＞

取組名	区行政の推進		区分	継続
担当課	企画経理室	関係部署(所)		
目的	区民の視点からまちづくりを進めるために区民が区政に参画し協働しやすい環境づくりを推進し、また、複雑かつ多様化する地域課題を解決するため区内官公所(署)等との連携強化を図ります。			
取組概要	区民会議や区民アンケート等の実施、区政運営方針の策定、区内官公所(署)長等で構成する区政推進会議を実施します。また、区まちづくり基金への寄附を通して、区民のみなさまや区にゆかりのあるみなさまのまちづくりへの想いを生かします。 (令和3年度の瑞穂区への寄附金実績は995,063円です。)			
令和4年度 目標	区民アンケートの回答率	実績値	目標値	
		46.1%	50%	
実施内容	・区政への区民参画を促し、区民意見を反映させるため、区民会議を開催しました。 ・区政運営に関して区民のみなさまがどう感じているかを客観的にとらえ、令和5年度区政運営方針の策定等に活用する基礎資料とするため、7～8月に2,000人を対象に区民アンケートを実施しました。 ・区における総合行政の推進をはかるため、区内官公所(署)等で構成する区政推進会議を開催しました。(新型コロナウイルス感染症の影響により一部書面開催) ・区まちづくり基金について、リーフレットの配架や行政情報モニターによる周知を行いました。			

＜ 施策26 区民への広報・広聴を充実させます ＞

取組名	広報の充実		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	区民ニーズにあった情報提供の充実を図るため、様々な媒体を活用し、わかりやすく積極的な広報につとめます。			
取組概要	広報なごや区版や区ウェブサイト、区情報コーナー、情報サテライト及びツイッターなどのSNSを活用するとともに、地域コミュニティ誌など様々なメディアを活用して、情報提供の充実を図ります。			
令和4年度 目標	区ウェブサイト総ページアクセス数 (トップページを含む全てのページ) 区公式ツイッターのフォロワーの数	実績値	目標値	
		384,939 件 2,295 件	500,000 件以上 2,200 件以上	
実施内容	区ウェブサイトでイベントの告知などを行うとともに、Twitter や LINE といった SNS も活用して広報を行いました。また、地域コミュニティ誌への記事掲載も行いました。			

取組名	瑞穂土木だよりの発行		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	区民のみなさまに、土木事務所の仕事を今まで以上に知っていただくことで、より親しまれる土木事務所をめざします。			
取組概要	瑞穂土木事務所の仕事や話題事項を掲載した「瑞穂土木だより」を年2回発行し、区政協力委員及び関係機関に配布するとともに、名古屋市公式ウェブサイトにも掲載します。			
令和4年度 目標	瑞穂土木だよりの発行	実績値	目標値	
		2回	2回	
実施内容	瑞穂土木だよりを9月と3月に発行し、名古屋市公式ウェブサイトにも掲載しました。			

取組名	地域懇談会等の実施		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	地域の意見や提案等を直接聴き、区政運営等に反映させるとともに、行政の取り組みについての広報を図り、区民の理解を深めることによって住みよいまちづくりを推進します。			
取組概要	区役所や区内の公所(署)、関係局職員が学区ごとに地域の方と直接、意見の交換を行います。			
令和4年度 目標	懇談会の開催	実績値	目標値	
		4回	実施	
実施内容	女性懇談会:10月17日 堀田学区地域懇談会:12月19日 高田学区地域懇談会:2月10日 瑞穂区うるおいのある町づくりをすすめる会:書面開催			

取組名	明るい選挙の推進運動		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)		
目的	選挙が公明かつ適正に行われ、区民の意思が政治に正しく反映される選挙の推進を図ります。			
取組概要	ふれあい区民講座の開催や区民まつりでのブース出展を行うとともに、小中高各学校の児童・生徒を対象にした明るい選挙ポスター書道展、選挙出前トークなどを開催することで、若者から高齢者まで地域に根ざした啓発活動を実施します。			
令和４年度 目標	選挙出前トーク実施校の 維持拡大	実績値	目標値	
		２校	２校以上	
実施内容	小学校・中学校・高等学校を通じ、ポスター・書道作品を募集し、11月に区役所1階ロビーにて入選作品を展示しました。			